

## 指標の意義

- ・血流感染は重篤な転帰となることが多いことから、マキシマムプリコーションが一般的には推奨されている。感染予防策・手技の徹底だけでなく、栄養状態の改善、栄養摂取方法の選択、他感染症の治療の適切性、コンタミネーションの鑑別・防止含めて総合的な質が求められる。留置日数が長くなればリスクも高い。発生率(対1000人日)で表す。
- ・院内感染対策の充実度、特に刺入部のケアや一般的な清潔操作の遵守を反映。ただし、感染症サーベイランスが未整備であると、実際より低く表示されることに注意。

## 指標の計算式、分母・分子の解釈

	各指標の計算式と分母・分子の項目名	分母・分子の解釈
分子	当月の中心静脈カテーテル関連感染患者数	<p>&lt;中心静脈カテーテル感染診断基準&gt;</p> <p>1) 1回以上の血液培養で病原体が検出され、かつ検出された病原体はカテーテル以外の感染巣と関連がない。</p> <p>2) 38℃以上の発熱、悪寒、血圧低下のいずれかを認め、かつ、皮膚の汚染菌が異なる機会に採取された2回以上の血液培養から検出される。</p> <p>注1) 1回以上の血液培養＝1セットの血液培養ではない。1回の採取機会に検出菌がカテーテル感染の起因菌であると判断できる場合は、少なくとも「真の菌血症」であると判断されていることが条件である。</p> <p>注2) 皮膚の汚染菌(コアグラエゼ陰性ブドウ球菌、パチルス属、プロピオン酸菌属、ミクロコッカス属等)であり、カテーテル感染の起因菌ではないと判断されても異なる機会に複数回検出された場合は起因菌の場合があると考ええる。また、これらが複数セット検出される場合は真の菌血症であると考ええる。</p> <p>注3) カテーテル先端の培養に関しては、定量培養が必要であり、検査の難易度から診断基準からは除外する。</p> <p>注4) カテーテルから採取した血液培養は、1セットは通常の血液培養と同様とみなす。</p>
分母	当月患者の中心静脈カテーテル留置のべ日数	
収集期間	1ヶ月毎	
調整方法		

## 考察

最小値 0 25%値 1.28 中央値 2.62 75%値 4.23 最大値 8.41

回答病院 71

中間値は2014年3.31、2015年3.16から経年的に低下しています。2016年の評価から外れ値を除いた比較を行っていますが、2016年に外れ値を呈した6病院はいずれも2015年には3病院が外れ値、2病院が75パーセントイル以上となっており、管理状況に大きな問題があるのか、あるいは測定方法に問題があるのか、調査が必要です。

CLABSIの管理は2011年のガイドラインから大きな変更はなく、ガイドラインの方策がようやく定着してきたかと期待がもてます。

手指衛生、消毒方法、挿入時のマキシマルバリアプリコーション、ラインの管理など、総合的にバンドルとして捉えられるものであり、どのように改善されているか興味を持たれます。

## 改善事例

- ・毎月、カルテチェックの内容については、別途関係者へ情報提供を行っている。
- ・カテーテル室を使った挿入を2015年に中央化し、2016年は定着し感染が大変減少した。2016年末になって閉鎖式ルートの変更に伴い感染が発生したが、対策がきちんと取られ翌月には減っている。
- ・感染対策委員会・看護部感染対策チーム会議で毎月報告している。

## 指標13：中心静脈カテーテル関連血流感染発生率

指標13分母：当月患者の中心静脈カテーテル留置のべ日数

指標13分子：当月の中心静脈カテーテル関連感染患者数

指標13：中心静脈カテーテル関連血流感染発生率 ☆2016年に定義変更

	指標13分母		指標13分子		指標13	
	日		人		‰	
	2015年 年間 平均値	2016年 年間 平均値	2015年 年間 平均値	2016年 年間 平均値	2015年 年間 通算	2016年 年間 通算
勤医協中央病院	779.25	837.67	2.00	1.08	2.57	1.29
勤医協札幌病院	—	—	—	—	—	—
苫小牧病院	23.67	19.10	0.43	0.33	21.13	15.71
一条通病院	423.42	379.42	0.08	0.33	0.20	0.88
函館棲北病院	29.50	—	0.67	—	33.90	—
釧路協立病院	24.75	22.20	0.08	0.10	3.37	4.50
健生病院	499.33	348.17	1.00	0.58	2.00	1.68
あおもり協立病院	125.17	223.17	0.42	0.50	3.33	2.24
川久保病院	—	14.33	—	0.00	—	0.00
坂総合病院	370.67	492.17	0.58	1.25	1.57	2.54
長町病院	39.00	42.42	0.00	0.00	0.00	0.00
泉病院	217.33	126.67	0.67	0.50	3.07	3.95
中通総合病院	—	—	—	—	—	—
本間病院	329.00	271.75	0.17	0.08	0.51	0.31
鶴岡協立病院	—	—	—	—	—	—
至誠堂総合病院	126.25	233.33	0.75	0.42	5.94	1.79
医療生協わたり病院	325.75	238.08	0.50	0.92	1.53	3.85
前橋協立病院	520.83	579.17	0.50	0.50	0.96	0.86
利根中央病院	416.00	467.67	0.50	0.50	1.20	1.07
北毛病院	—	—	—	—	—	—
埼玉協同病院	391.92	217.08	1.17	1.33	2.98	6.14
埼玉西協同病院	167.33	170.92	1.25	0.08	7.47	0.49
熊谷生協病院	206.17	260.17	1.00	1.83	4.85	7.05
秩父生協病院	—	—	—	—	—	—
千葉健生病院	86.00	24.10	6.33	0.40	73.64	16.60
船橋二和病院	415.92	452.92	3.17	3.00	7.61	6.62
みさと健和病院	219.58	274.67	0.33	0.42	1.52	1.52
小豆沢病院	160.58	110.67	0.67	0.67	4.15	6.02
大田病院	216.50	183.25	1.75	0.75	8.08	4.09
東葛病院	—	—	—	—	—	—
中野共立病院	—	—	—	—	—	—
立川相互病院	383.75	332.83	1.50	1.17	3.91	3.51
王子生協病院	46.92	55.67	0.42	0.08	8.88	1.50
川崎協同病院	—	—	—	—	—	—
汐田総合病院	504.83	559.08	2.08	2.00	4.13	3.58
下越病院	630.83	622.08	1.50	1.42	2.38	2.28
富士協立病院	—	543.30	—	1.20	—	2.21
城北病院	503.58	422.67	2.08	2.25	4.14	5.32
甲府共立病院	681.67	681.58	1.00	0.50	1.30	0.73
巨摩共立病院	176.92	108.67	0.25	0.00	1.41	0.00
石和共立病院	202.33	274.42	0.00	0.08	0.00	0.30
長野中央病院	709.83	805.42	1.42	2.67	2.00	3.31
健和会病院	306.75	494.08	0.42	1.83	1.36	3.71
諏訪共立病院	99.33	61.50	0.58	0.08	5.87	1.36
松本協立病院	—	—	—	—	—	—
上伊那生協病院	407.55	556.25	2.18	1.45	5.35	2.62
みどり病院	33.58	22.92	0.42	0.17	12.41	7.27
三島共立病院	559.67	600.67	3.25	2.42	5.81	4.02
協立総合病院	672.58	—	1.58	—	2.35	—
総合病院南生協病院	—	—	—	—	—	—
北病院	113.92	112.33	0.00	0.33	0.00	2.97
名南病院	530.83	529.42	3.67	2.33	6.91	4.41
千秋病院	266.00	227.82	0.83	0.64	3.13	2.79
津生協病院	289.42	212.42	1.83	1.00	6.33	4.71
京都民医連第二中央病院	222.33	117.92	1.08	0.33	4.87	2.83
京都民医連中央病院	286.17	247.67	1.75	1.25	6.12	5.05
東大阪生協病院	160.33	170.33	0.00	0.08	0.00	0.49
西淀病院	138.86	103.91	1.90	2.78	12.35	23.67
耳原総合病院	—	262.50	—	0.42	—	1.59
コープおおさか病院	—	—	—	—	—	—
東神戸病院	105.58	94.90	0.33	0.70	3.16	7.38
尼崎医療生協病院	303.75	251.58	0.67	0.42	2.19	1.66
おかたに病院	—	—	—	—	—	—
土庫病院	347.42	363.00	1.00	1.08	2.88	2.98
和歌山生協病院	270.67	226.33	0.33	0.08	1.23	0.37
鳥取生協病院	420.08	428.17	0.25	0.42	0.60	0.97
総合病院松江生協病院	258.67	233.14	0.75	0.57	2.90	2.45
出雲市民病院	111.42	184.33	0.25	0.58	2.24	3.16
総合病院水島協同病院	283.00	268.92	1.17	0.67	4.12	2.48
玉島協同病院	219.00	47.58	0.40	0.00	4.57	0.00
総合病院岡山協立病院	987.83	1071.67	3.25	3.08	3.29	2.88
総合病院福島生協病院	312.50	155.67	1.42	0.75	4.53	4.82
広島共立病院	324.58	263.25	0.17	0.50	0.51	1.90
宇部協立病院	461.33	221.17	2.58	1.25	5.60	5.65
徳島健生病院	280.00	235.10	0.73	0.30	2.60	1.28
高松平和病院	81.42	43.08	0.58	0.08	7.16	1.93
愛媛生協病院	—	27.33	—	0.00	—	0.00
高知生協病院	78.08	69.33	0.00	0.58	0.00	8.41
健和会大手町病院	228.25	152.58	0.92	0.67	4.02	4.37
千鳥橋病院	141.58	287.00	0.08	0.25	0.59	0.87
米の山病院	381.25	388.67	0.92	1.17	2.40	3.00
みさき病院	—	—	—	—	—	—
上戸町病院	—	—	—	—	—	—
くわみず病院	102.09	—	1.36	—	13.36	—
大分健生病院	407.63	290.33	0.00	0.00	0.00	0.00
宮崎生協病院	374.92	358.33	1.67	0.92	4.45	2.56
鹿児島生協病院	332.42	308.58	1.33	1.17	4.01	3.78
国分生協病院	—	—	—	—	—	—
沖縄協同病院	465.64	924.33	1.36	2.50	2.93	2.70
中部協同病院	34.00	—	2.00	—	58.82	—
とよみ生協病院	—	—	—	—	—	—
最大値(外れ値を除く)	779.25	805.42	2.58	2.42	8.88	8.41
75%値	411.77	405.67	1.50	1.18	5.70	4.23
中央値	283.00	247.67	0.75	0.58	3.16	2.62
25%値	140.22	122.29	0.41	0.32	1.53	1.28
最小値(外れ値を除く)	23.67	14.33	0.00	0.00	0.00	0.00

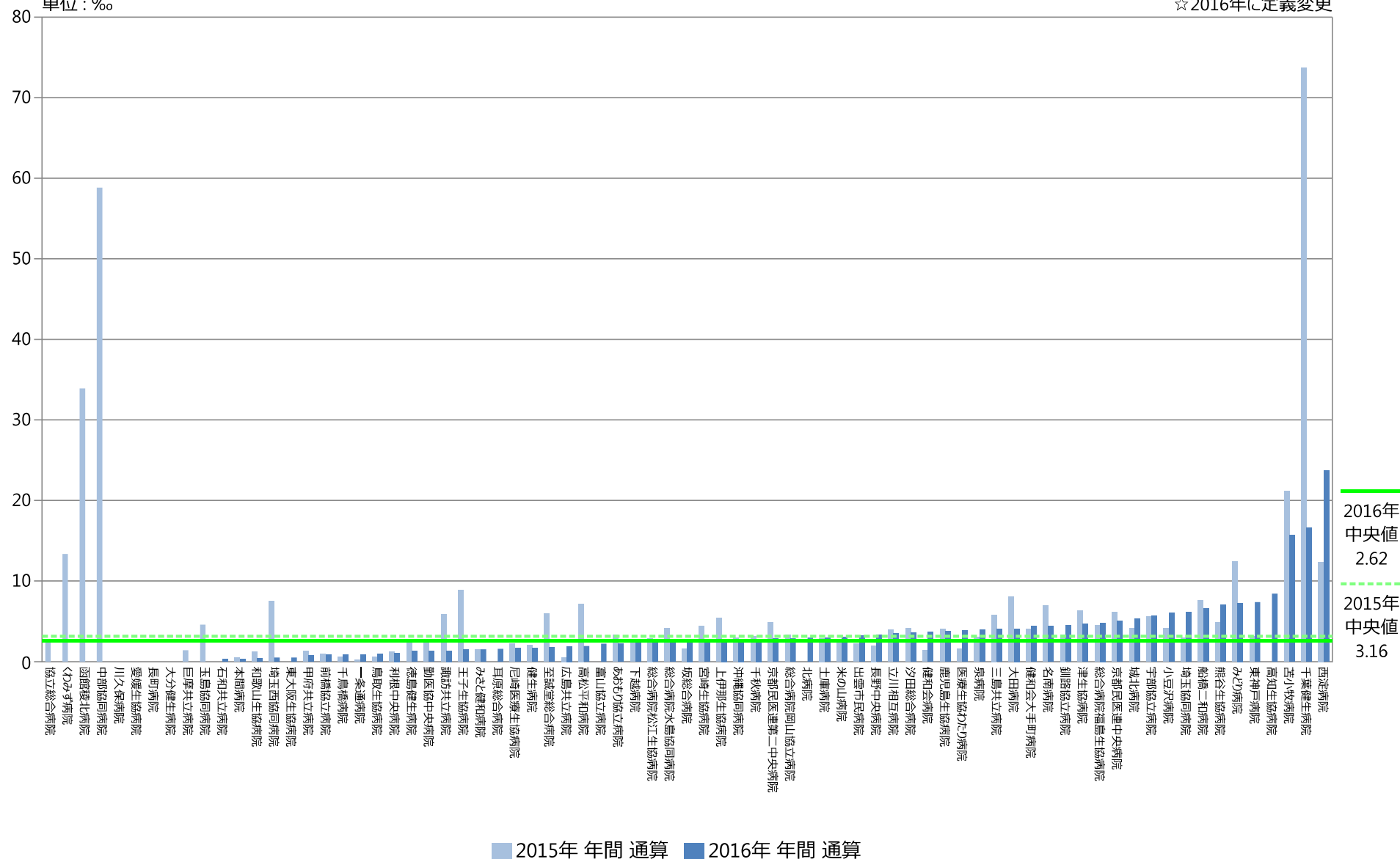
# 指標13：中心静脈カテーテル関連血流感染発生率

指標13分母：当月患者の中心静脈カテーテル留置のべ日数

指標13分子：当月の中心静脈カテーテル関連感染患者数

単位：％

☆2016年に定義変更



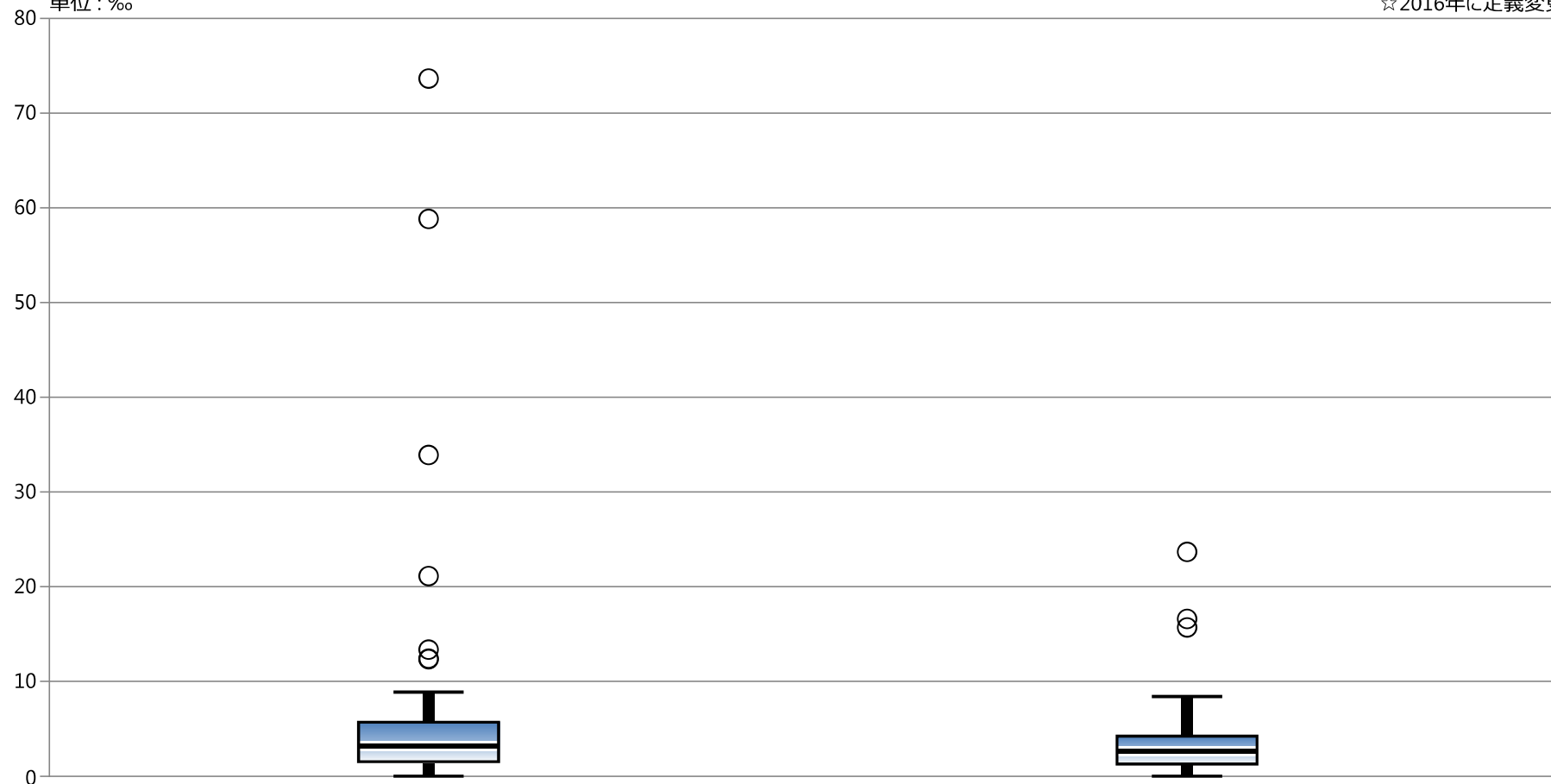
# 指標13：中心静脈カテーテル関連血流感染発生率

指標13分母：当月患者の中心静脈カテーテル留置のべ日数

指標13分子：当月の中心静脈カテーテル関連感染患者数

単位：‰

☆ 2016年に定義変更



\* 外れ値を除く

	2015年 年間 通算	2016年 年間 通算
最大値*	8.88	8.41
75%値	5.70	4.23
中央値	3.16	2.62
25%値	1.53	1.28
最小値*	0.00	0.00